



市報

みのかも

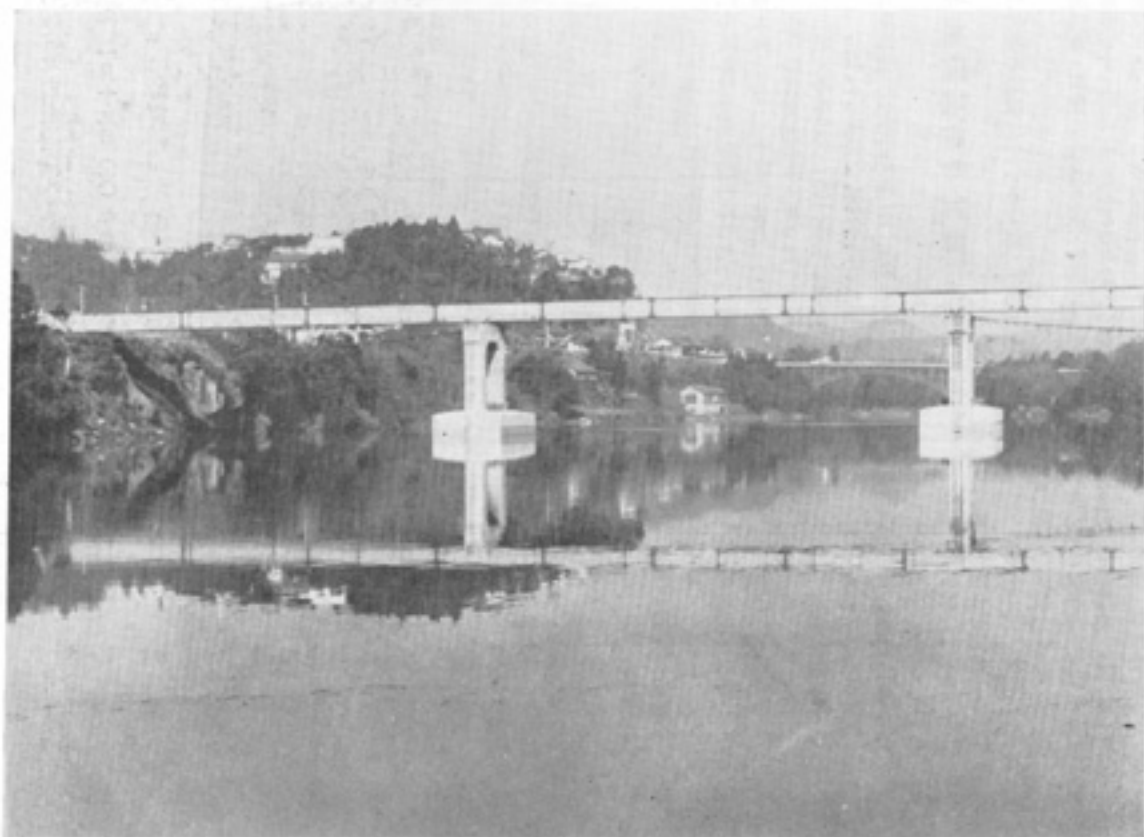
46年

2月号

No. 140

人口の動き

	1月1日現在
総人口	35,414人
男	17,513人
女	17,860人
(昨年同月)	+595)
世帯数	8,230戸
(昨年同月)	+307)
住民登録人口より	



小山観音から新青柳橋、青柳橋を望む

4月に開通します

歩道もある「新青柳橋」

小山観音の上流で、急ピッチに工事が進められている「新青柳橋」は、4月に開通します。森山町と下米田町小山間の飛騨川、今渡ダム湖にかけられるこの橋は、県道（野上～古井線）で通れるようになれば、現在の青柳橋の交通が緩和され、下米田町へはもちろん、八百津町へ向かう便利なコースとなります。

橋の長さは約186m、巾は9.5mで両側に1.5mの歩道が設けられます。工事費は約2億4,000万円。

日本で最初の工法 橋脚の工法は、ダム湖の中につくするため、世界でもめずらしく、日本で初めてという「多

柱式基礎工法」によるものです。これは、一つの橋脚に直径80～90cmで長さ18mの鋼管を18本打ち込むもので、岩盤より下へは7m入っています。

現在の青柳橋は昭和2年建設されたもので、通行も9tの重量制限をしていますし、国道41号線へ通ずるのに坂道となっており、自動車の通行に危険が多かっただけに、新青柳橋の建設が望まれていたものです。

通学用の地下道も設置 新青柳橋から小山地内を通ずる際、学童が通学している市道（井領～緑ノ上線）と交差する地点に通学用地下道が同時に完成されます。

あすをひらく広域行政

可茂地域広域市町村圏

「美濃加茂市の時間」から

一月十九日(火)午後一時五十分/十五分間

岐阜放送テレビ



経済が発展し、文化が進むにつれて、私たちの生活水準も向上しています。また、自動車の普及により、住民の行動範囲も広がっています。こうした現実の中で、一市二郡が一体となり、協力して、住みよい地域社会を建設しようとするのが「可茂地域広域市町村圏」の目的です。

「可茂地域広域市町村圏」とは

司会 最初に広域市町村圏の地域範囲について

市原 美濃加茂市・加茂郡・可児郡の一市十カ町村の範囲です。司会 広域行政の重要性が叫ばれ

1月放送の出演者

美濃加茂市長……岸 東八郎氏
加茂県事務所長……小林 喜一氏
広域行政事務局……市原 肇氏

がらも似ており、産業においても似ていると思います。広域行政は、十年前から広域行政連絡協議会ができていました。法律によって四十四年に指定されたわけですね。今までに、し尿処理場(日量百キロリットル)、じん芥処理場(日量十トン)現在、五十トン増設中ですが、その他、火葬場(四基)の建設をはじめ、病院(伝染病関係)や消防についても広域で進めてきました。現在、四カ所の消防の出張所の設置を進めています。司会 計画について、県の考えを伺いますが、この地域の発展をどうみておられますか。市長 中部圏の中心である名古屋、京都である

計画策定の できるまで

岐阜市から一・二時間という条件に加えて、飛騨、東濃方面への經由地であり、これらの地域の福の要だと思っています。こうした地域ですので、自然発展ではなく、あくまでも計画発展を考えると、飛騨的に発展する地域だと考えています。

司会 この地域の計画がどう生まれ、どう取りまわっていますか。市原 この地域は、すでに三十五年に可茂地区広域行政連絡協議会を結成し、色々の事業にとりくんできましたが、こんどの指定により規約の一部改正し、連絡協議会を推進協議会に切替えました。

2月の

広報メモ



樹木の肌をみても、かすかに春の気配が感じられます。

しかし、二月いっぱい寒さは去りません。暖房用ストーブなど使い方に十分気をつけましょう。

1日 成人病予防週間のはじまる

3日 節分 豆まき

4日 立春 東神社護摩供養

11日 建国記念日

16/27日 市営住宅の補欠入居者受付

21日 家庭の日

25日 聴覚障害者の巡回相談 午前十時/午後三時 産業文化会館

28/3月13日 春の全国火災予防運動

◆体力づくり「市民なわとび運動」
ことしも、市民なわとび運動が二十八日(山の上は二十一日)午前九時から市内約十六カ所で行ないます。判定によって一級から三級までに合格すると、バッジが渡されるほか、参加者全員に参加賞がもらえます。

くわしくは自治会へ回覧します。家族そろってご参加ください。



七千人を収容する中濃体育館の工事



9月完成をめざし、じん芥処理場50トン伊の増設工事（可茂衛生センターに併設）

この協議会の中に専門部会を設け、専門部員に市町村長。それに客員として各市町村の議長、県事務所長をはじめとする県出先機関の長。助役と県出先機関の総務課長さんをはじめ幹事会をつくり、一方、各市町村からは職員を派遣していただき、計画策定にあたりました。

その計画の大綱は、道路整備計画と行政の事務処理システムを中心に、十カ年計画をたてました。

司会 一市十カ町村だと、我田引本的なものが出る心配がありませんかと思えますが……

所長 この点が問題になるところだと思えますが、私も客員会等で見たり聞いたりしていますと、昔から組合方式で事業をやったから

国・県への

望みは何か

司会 一市十カ町村が、共同体としての自覚があるということのようですが、市長さんとしてもこの地域をもっとよくするために、県への要望について一言。

市長 この地域が団結するという点でも、いま七千人が収容できる中濃体育館の建設を急いでいます。一市二部のシンボルとして大いに活用していただき、有効な場所にもっていかたいと思います。

国道が三本通っており、交通事

故の多発という芳しくない汚名をいただいていますので、何よりバイパス道路を早く着工し、竣工していただくことが、この地域の大事なことです。

もう一つは、木曽川右岸用水で毎秒、農業用水が七トン、工業用水が二トン、上水道用水が〇、五四トンありますが、これは水作問題がやままし今日です。国・県においても協力をいただき、基盤整備をしてその上において、農村工業化地域の指定をうけ、余剰労働力を工場に向け、農業のむずかしい問題解決の一助にすることが大事だと思えます。

司会 いろいろ要望もあったわけですが、県の立場で地元の一市十カ町村に対して一言。

所長 前にも述べましたように、また、心配しているように個々の町村の立場ということはわかりませんが、やはり広域市町村圏という状態ですので、全体からみてどうすれば、この地域の発展がはかれるかというのを、十分お考えだと思えますが、さらに充実していただければ私としては、何もいうことはありません。

公害防止に

大切なことは

司会 公害について、この地域での大きな問題はないでしょうか。

所長 弱冠は起きています。しかし、公害については、工場が十分自覚を高めてもらおうと同時に地域の住民も相互問題として考えていただければ、解決のできる問題と思っています。

周辺地域の

発展が大切

司会 最後に、この広域市町村圏をもっと明るい住みよい郷土にするために、市長さんはどんな心構えで臨まれますか。

市長 このことは、一番重点であるわけですが、一市十カ町村の発展というものは、周辺の発展をはかり、周囲の希望を聞くということ、これが私の一番考えていかなければいけないし、いまでもそのようにいっているわけです。

周囲がよくなり、町村が発展してこそ美濃加茂市の発展につながります。

要するに産業・人口がよく調和のとれた一市十カ町村であるということがよいと私は考えています。とくに飛騨川、木曽川があつて、水と緑の調和のとれた広域行政を考えていきたいと考えています。

司会 今月の「美濃加茂市の時間」は、「あすをひらく広域行政」というテーマで、関係者の方に伺いました。

救急車の

活動状況

中消防署の救急車の活動は、昨年二月開始以来十一月間に二二三回出動し、二二四人を病院へ運んでいます。

これらのうち、交通事故、急病が圧倒的に多くなっています。急病、ケガなどで、生命に危険と思われるときは、昼夜を問わず一九番へ電話してください。

なお、救急車は原則として、現場から一番近い病院へ運びますので、管外（遠隔地）の医療機関への搬送は、医師がその必要があると診断し、医師または看護婦が同乗した場合のみとなっています。



可茂消防組合出せめ式における救急訓練の一コマ（ライオン公園）

現代教育を探る

(1)

小学校の図画・工作

人間の価値や子どもを理解することは、大変むづかしいことです。この特集が、子どもを理解するための一つの「ものさし」として役立つことを期待するものです。

ぶきょうな子は

だめなのか？

むかしから、絵が実物によく似ている。工作がきれいにできていた。といった技術的に優れたものを良い作品と考えて進められがちでしたが、いまの教育では、その辺に大きな異なりがあることを知ってほしいものです。

いまの社会の現実を目を向けますと、科学技術がすばらしく進歩し、写真や印刷においても工作機械、材料などにおいても、人の手でこつこつ模写したり、製作することの必要がほとんどなくなりま

した。
この事実を中心に考えていただければ、現実として「物まね」の値うちのなさがすぐわかると思

います。
それでは、絵を描くことや物を作ることの値うちはどこにあるのか、疑問に感じられるでしょう。

このことが、図画工作を進める

いちばん大切な方向なのです。

◆みつけ、つくりだす力

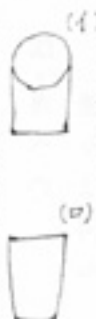
最近「創造性」ということが多く耳にされると思います。

これは、簡単にいうと「つくりだす」ことで、自分の力でみつけたり、つくりだしていくその能力を育ててやるのが「将来に生きる子どもたちにとって欠かせない重要なものである」と考えられてきたからです。

このことは、学校教育全体に要求されてきていますが、図工科では戦後、まもなくから叫ばれて進められてきました。
この創造性は作品の中に、どんな働きとなって表われるか説明してみます。

◆目と心で感じてあらわす

(小学校低学年の一例)



この二つの作品は、コップを写生したものです。

(右の方は、手にコップをもつて

いじってからのいたしたもの
右の方は、見ただけでかいたもの

この二つの例を見ると、右の作品が正しく描けていて(右)の方がまちがっているように簡単にきめてしまいたくなります。

ところが、(右)の作品を作った子どもの心を考えてみますと、コップの丸さと角ばった底のすわりをどうして表わすか苦心しています。この子なりの注意力と工夫がなされていることを見逃してはならないでしょう。

でも、この作品が必ずいいものであると考えたり、何でも変った描き方をすればよいと簡単にきめてはなりません。それは自分の目と心を純粋に使って表現することの努力がなされていなければなりません。

こうしたことから、子どもの心を知らなくては、正しい方向に進めることができません。また、むやみにおとなのまねをしてはならないことがわかります。

次に(右)の作品についてよく考えてみると、このような表わし方の中味に、ともすると記号や符号と同じ役割りをするものだときめて描いている子が多いようです。



このようにマンガ的になってし

まいます。こうした器用さを、とかくおとなはじょうずだと認めてしまふことから、ますます図工科のねらう方向と逆に進んでしまふます。

物まねは

だめなのか？

赤ちゃんが育っていく過程は、物まねによって進むといわれます。たしかに家庭がよい環境であれ

節分

むかしは四季の移り目、それぞれ節分といっていたようですが、今日では立春の前日、つまり二月三日を節分と呼んでいます。

冬の季節から春の季節に移る分岐点という意味で、地方によっては「せつがわり」といっているところもあるようです。

節分の夜「福はうち、鬼はそと」と言えよくどなりながら豆をまく習慣は、まだ各地で盛んに行なわれています。

ば、そのように性格や習慣は作られるでしょう。

でも、火の熱さや毛布のやわらかさは、ことばでは教えられませんが、自分の体験でわかることです。その子が考えた、創造したりするそのことまで親が定めてしまつてたら、ロボットになってしまいます。

図工科では、人の作った物のまねはだめで、考えて作っていく姿のまねは、大いに助けていきたいものです。(市小学校図工研究部) 次は、図画についてです。

豆まきも一種の年越し行事で、その豆を「年の豆」と呼び、その行事をする人を「年男」と呼びました。



二月四日に行なわれる東神社護摩供養

活躍ぶりを映画化

市政映画「ママさん消防」

自治会総会で初上映



市政映画「ママさん消防」が、きあがり、一月二十三日、産業文化会館で開かれた自治会総会にて初上映し、好評を博しました。この映画は、約十二分間の八ミリカラー映画で、婦人防火クラブのママさんが活躍する姿をとらえ、市民のみなさんが親しみをもち、楽しく見え、しかも、あすへの住みよい郷土づくりにつながるもの、を制作したものです。

制作のねらい

こわいものの順にいったものに、昔から「地震、かみなり、火事、おやし」と申しますが、現代では「地震、かみなり、火事、交通事故」と変わってきたようです。この中で火事や交通事故は、地

映画のあらまし

昭和三十一年、市内で最初に結成された山之上町西側の婦人防火クラブ員のみなさんのポンプ操法訓練やバケツリレー訓練、また、これらによる模擬火災の消火演習の姿をはじめとして、市内の七地区に結成されている「婦人防火クラブ」の代表が集まって行なわれた「防火座談会」の模様をとらえたものです。

こうして、消防署、消防団のよ

き協力者として、若さあり、勇気あり、たくましく、そして女らしい家庭防火につとめる約一、〇〇〇名のママさん消防の姿を集約したものです。

みなさんの御利用を

自治会、婦人会、PTA、老人クラブなど上映希望の場合は、秘書企画課までお申し出ください。

春の全国

火災予防運動

二月二十八日

三月十三日

伝説

(5)

むかし、むかし、明知(のりとも)という武士が蜂屋にやっできて、村の守りとなるようにと村の東北にあたる場所にお寺をたて、観音さまをおまつりしました。

ところが、百年あまりたったころ、村に大洪水があつてお寺は流され、まつてあつた仏さまも、どろ土の中にならずもれてしまいました。

村人たちは、観音さまはどうなつたらうと心配して、うずもれたあたりを、いつも開削して見ました。

ある日のこと、土の中から何だかふしぎな光がさしているの、掘りおこしてみると、先ごろうずもれた観音さまがでてきました。村人は大いに喜び、山ぎわにお堂をたてておまつりした上、もち米の中にあずきを入れて赤



土の中から観音さま

がありましたが、朋友は、最初にお寺をたてた武士の名から、上開は、仏さまを求めて常に開削したから、常開は、上開と名づけられたということです。

(市内小学校社会科研究部会)

飯を作り、石の上にのせておきなえしました。それで、この観音さまを「あずき石観音」といいます。

また、そのあたりから、大日如来(だいにちにょらい)という別の仏さまの像もでてきたので、これは山のでっぺんにおまつりしました。

蜂屋の東北に明友(のりとも)上開(じょうかい)という地名

新しい自治会長さん

連合会長に 丹羽角造氏

四十六年度の自治会長さんと自治連合会の役員の方は、次のとおりです。(敬称略)

自治会長さんの仕事は、町内の運営をはじめ、重要なパイプ役など数多くあり、くろりさまで。

理事 酒向 晴登(三和町)
佐合 正志(下米田町)

町別自治会長名

▽太田町

藤田一 小藤武夫 深田二 小藤賢一郎 下町一 林秋男 下町二 今井計美 下町三 丹羽周三 下町五 岡崎守 下町六 奥村政雄 中野新 村井桂美 中町 林定雄 若宮一 千田英元 若宮二 福田雄 若宮三 佐光博 中三 清水幹男 上町 土屋平八 上木町 龍山良典 音羽町 小川直雄 栄町 猪子寅夫 板新町 伊藤孝夫 港町 仙石年 元町 長谷川昭夫 八坂町 渡辺康 銀座

丹羽角造 波の上 寺沢正一 東本町 伊藤良介 旭町 林行雄 万場町 伊藤康 弥生町 大沢代一 官舎 片桐澄夫 北一 佐藤政行 北二 林秀夫 北三 佐光保 北新町 長谷川春市 大瀬手

服部常一 西町一 清水高一 西町二 藤田利松 前平 幸田口一義

▽古井町

新池町 平手市郎 下組 渡辺英二 中組 山口繁政 相生町 堀江龍蔵 京町 桑原庄助 グン

上組友 西田昌司 下組友 春見昭平 加瀬田 日江井亨 島之

上組友 西田昌司 下組友 春見昭平 加瀬田 日江井亨 島之

上組友 西田昌司 下組友 春見昭平 加瀬田 日江井亨 島之

上組友 西田昌司 下組友 春見昭平 加瀬田 日江井亨 島之

上組友 西田昌司 下組友 春見昭平 加瀬田 日江井亨 島之

上組友 西田昌司 下組友 春見昭平 加瀬田 日江井亨 島之

上組友 西田昌司 下組友 春見昭平 加瀬田 日江井亨 島之

上組友 西田昌司 下組友 春見昭平 加瀬田 日江井亨 島之

上組友 西田昌司 下組友 春見昭平 加瀬田 日江井亨 島之

上組友 西田昌司 下組友 春見昭平 加瀬田 日江井亨 島之

上組友 西田昌司 下組友 春見昭平 加瀬田 日江井亨 島之

上組友 西田昌司 下組友 春見昭平 加瀬田 日江井亨 島之

上組友 西田昌司 下組友 春見昭平 加瀬田 日江井亨 島之

上組友 西田昌司 下組友 春見昭平 加瀬田 日江井亨 島之

上組友 西田昌司 下組友 春見昭平 加瀬田 日江井亨 島之

上組友 西田昌司 下組友 春見昭平 加瀬田 日江井亨 島之

上組友 西田昌司 下組友 春見昭平 加瀬田 日江井亨 島之

上組友 西田昌司 下組友 春見昭平 加瀬田 日江井亨 島之

上組友 西田昌司 下組友 春見昭平 加瀬田 日江井亨 島之

上組友 西田昌司 下組友 春見昭平 加瀬田 日江井亨 島之

上組友 西田昌司 下組友 春見昭平 加瀬田 日江井亨 島之

上組友 西田昌司 下組友 春見昭平 加瀬田 日江井亨 島之

上組友 西田昌司 下組友 春見昭平 加瀬田 日江井亨 島之

上組友 西田昌司 下組友 春見昭平 加瀬田 日江井亨 島之

上組友 西田昌司 下組友 春見昭平 加瀬田 日江井亨 島之

上組友 西田昌司 下組友 春見昭平 加瀬田 日江井亨 島之

上組友 西田昌司 下組友 春見昭平 加瀬田 日江井亨 島之

上組友 西田昌司 下組友 春見昭平 加瀬田 日江井亨 島之

上組友 西田昌司 下組友 春見昭平 加瀬田 日江井亨 島之

上組友 西田昌司 下組友 春見昭平 加瀬田 日江井亨 島之

上組友 西田昌司 下組友 春見昭平 加瀬田 日江井亨 島之

上組友 西田昌司 下組友 春見昭平 加瀬田 日江井亨 島之

上組友 西田昌司 下組友 春見昭平 加瀬田 日江井亨 島之

上組友 西田昌司 下組友 春見昭平 加瀬田 日江井亨 島之

上組友 西田昌司 下組友 春見昭平 加瀬田 日江井亨 島之

上組友 西田昌司 下組友 春見昭平 加瀬田 日江井亨 島之

上組友 西田昌司 下組友 春見昭平 加瀬田 日江井亨 島之

上組友 西田昌司 下組友 春見昭平 加瀬田 日江井亨 島之

上組友 西田昌司 下組友 春見昭平 加瀬田 日江井亨 島之

上組友 西田昌司 下組友 春見昭平 加瀬田 日江井亨 島之

上組友 西田昌司 下組友 春見昭平 加瀬田 日江井亨 島之

上組友 西田昌司 下組友 春見昭平 加瀬田 日江井亨 島之

上組友 西田昌司 下組友 春見昭平 加瀬田 日江井亨 島之

上組友 西田昌司 下組友 春見昭平 加瀬田 日江井亨 島之

上組友 西田昌司 下組友 春見昭平 加瀬田 日江井亨 島之

上組友 西田昌司 下組友 春見昭平 加瀬田 日江井亨 島之

上組友 西田昌司 下組友 春見昭平 加瀬田 日江井亨 島之

上組友 西田昌司 下組友 春見昭平 加瀬田 日江井亨 島之

上組友 西田昌司 下組友 春見昭平 加瀬田 日江井亨 島之

上組友 西田昌司 下組友 春見昭平 加瀬田 日江井亨 島之

上組友 西田昌司 下組友 春見昭平 加瀬田 日江井亨 島之

上組友 西田昌司 下組友 春見昭平 加瀬田 日江井亨 島之

上組友 西田昌司 下組友 春見昭平 加瀬田 日江井亨 島之

上組友 西田昌司 下組友 春見昭平 加瀬田 日江井亨 島之

上組友 西田昌司 下組友 春見昭平 加瀬田 日江井亨 島之

上組友 西田昌司 下組友 春見昭平 加瀬田 日江井亨 島之

上組友 西田昌司 下組友 春見昭平 加瀬田 日江井亨 島之

上組友 西田昌司 下組友 春見昭平 加瀬田 日江井亨 島之

上組友 西田昌司 下組友 春見昭平 加瀬田 日江井亨 島之

上組友 西田昌司 下組友 春見昭平 加瀬田 日江井亨 島之

上組友 西田昌司 下組友 春見昭平 加瀬田 日江井亨 島之

上組友 西田昌司 下組友 春見昭平 加瀬田 日江井亨 島之

上組友 西田昌司 下組友 春見昭平 加瀬田 日江井亨 島之

上組友 西田昌司 下組友 春見昭平 加瀬田 日江井亨 島之

上組友 西田昌司 下組友 春見昭平 加瀬田 日江井亨 島之

上組友 西田昌司 下組友 春見昭平 加瀬田 日江井亨 島之

上組友 西田昌司 下組友 春見昭平 加瀬田 日江井亨 島之

上組友 西田昌司 下組友 春見昭平 加瀬田 日江井亨 島之

上組友 西田昌司 下組友 春見昭平 加瀬田 日江井亨 島之

上組友 西田昌司 下組友 春見昭平 加瀬田 日江井亨 島之

上組友 西田昌司 下組友 春見昭平 加瀬田 日江井亨 島之

上組友 西田昌司 下組友 春見昭平 加瀬田 日江井亨 島之

上組友 西田昌司 下組友 春見昭平 加瀬田 日江井亨 島之

上組友 西田昌司 下組友 春見昭平 加瀬田 日江井亨 島之

上組友 西田昌司 下組友 春見昭平 加瀬田 日江井亨 島之

上組友 西田昌司 下組友 春見昭平 加瀬田 日江井亨 島之

上組友 西田昌司 下組友 春見昭平 加瀬田 日江井亨 島之

上組友 西田昌司 下組友 春見昭平 加瀬田 日江井亨 島之

上組友 西田昌司 下組友 春見昭平 加瀬田 日江井亨 島之

上組友 西田昌司 下組友 春見昭平 加瀬田 日江井亨 島之

上組友 西田昌司 下組友 春見昭平 加瀬田 日江井亨 島之

上組友 西田昌司 下組友 春見昭平 加瀬田 日江井亨 島之

上組友 西田昌司 下組友 春見昭平 加瀬田 日江井亨 島之

近代化される農業

ライスセンターなど三月完成

農業の近代化のため、農業構造改善事業が行なわれています。

ライスセンター

三月に完成

加茂野町加茂野に建設中のライスセンター(親乾燥調整処理施設)は三月完成予定です。

これは、四十二年より水田耕作の機械化・省力化をはかるため施工された土地基盤整備事業の完成に関連して建設されるもの。

事業費 一、二五四万円
規模 鉄骨スレート平家建て
三三五平方メートル
能力 乾燥処理能力一期間内(四五日間稼働)九、〇〇〇俵
なお、事業主体は「加茂野営農組合」となっています。

社畜共同飼育所

三月に完成

蜂屋町諸田で着工した社畜共同飼育所は三月完成予定です。

この共同飼育所は、四十三年事業で完成した集団養鶏造成改良事業による養鶏の集団化と規模拡大に伴い、自動給食機を導入し共同管理により、飼育効率の向上と、まゆ生産の増大を図るためのものです。

参加農家 五戸
事業費 九六八万円
規模 鉄骨スレート平家建て
四九四平方メートル
事業主体は諸田養鶏協業組合です。

水と農業(12)

みかん水施設の多目的利用。

畑地かん水の施設は、かん水するだけでなく、いろいろの目的に利用できないものかと各方面で研究されています。

病害虫防除のための薬剤散布、追肥のための液肥の散布など省力化への研究がそれであります。

次の表は、みかん園におけるスプリンクラーの利用による病害虫防除の調査です。この表で見られるようにスプリンクラー利用では動力噴霧機で散布するより、薬剤の量は多くなりますが、散布の時間が約3分の1、散布労力費が約24分の1、総経費では約4分の1ですみ有利なことがわかります。

みかん園におけるスプリンクラー利用による病害虫防除 (和歌山県農事試験場)

散布方法	必要人員	散布時間	10a当り散布量	総薬剤		総労力費	総経費
				薬剤量	金額		
スプリンクラー	3	2.2	1,080	241.96	720	1,313	8,033
動力噴霧機	36~7	720	161.34	480	31,500	35,980	

[注] 3.36畝を3人で散布する場合の経済性の比較

昭和46年度には、山之上町上野の畑地かんがい基準園にも、スプリンクラーの多目的利用をとり入れて調査する予定になっています。

生きる市民の善意

配布

募金に協力された方

木下和茂、市仏教会、伊藤章助、板井律雄、交通安全マイハウス友和会、山田貞隆、渡辺俊明、若井正之、臨坂光雄、市職員組合、森新、美濃加茂ワイオンズクラブ、明徳寺、美濃加茂ボーイスカウト第一団第一隊、市福祉事業協力会、日本盆裁協会豊後支部、中京商業高等学校、日立製作所岐阜工場、鈴木剛三、林東児、日江祖範、佐合とくへ、その他匿名者

市福祉事務所

この寄せられた善意は、それぞこの目的のため、送金させていただきます。(以下敬称略)

共同募金

六十二万七千六百三十円

県共同募金会へ送金

東バキスタン救援金

四万二千八百八十一円

日本赤十字社を通じて被災地へ送金

救援に協力された方

美濃加茂電話局組合青年会議、太田町民生委員会、伊藤榮作、渡辺芳男、市職員組合、未亡人母子福祉会、太田地区子ども会育成会、蜂屋町民生委員会

歳末たすけあい募金(受付順)

七十六万三千六百二十八円
市内要保護世帯(26) 要保護世帯(12)、施設収容者(78名)、長期入院者(34名)に

屋根は不燃材料で

用途地域内の建築物

建築基準法第二十二条第一項の規定により屋根を不燃材料で造りまたは、ふかなければならない区域が指定されました。

指定されたのは、太田・古井地区のうち用途地域に指定されている区域です。用途地域内で建築物を建てられるときは十分注意してください。

なお、当市は全域、建築物を建てるときは、必ず建築物の確認を受けなければなりません。建築確認申請をお忘れなく。くわしくは、市土木課でおたすねください。

もうすぐ学校

入学通知書は下旬に



下米田小の健康診断風景(1月19日)

健康診断の日程

この診断は、各学校ごとに学校医、先生らによって行ないます。

校名	日程
太田小学校	二月十八日
吉井	二月十八日
山之上	二月十九日
蜂屋	二月十九日
加茂野	二月二十一日
伊深	二月二十四日
三和	二月二十四日

聴覚障害者の巡回相談

とき 二月二十五日(木)

午前十時～午後三時

ところ 産業文化会館(太田町)

お気軽にお出かけください。くわしくは、身体障害者相談員、各連絡所、市福祉事務所へどうぞ。

今月の在宅医

日	診療科	住所	電話
7日	産婦人科	太田町	二二四八
14日	横山医院	太田町	二二四七
21日	岡田医院	太田町	二二七一
28日	野尻病院	太田町	三三〇〇
3月			
7日	木沢病院	太田町	二二八一
14日	日江井外科	太田町	二二二四

今月の納税

固定資産税 四期分
三月一日かぎり

3月の予防接種

※ 種痘の予防接種を次の通り実施しますので該当する方は、母子手帳持参の上必ず受けてください。

料 金 無 料

種 別	種 痘	所 時	産 業 文 化 会 館	古 郎 連 絡 所	井 東 公 民 館	山 之 路 連 絡 所	上 所 連 絡 所	蜂 屋 連 絡 所	加 茂 野 連 絡 所	下 米 田 連 絡 所	伊 深 連 絡 所	三 和 連 絡 所	和 所
1期	44.7.1~45.4.30	1期	1.30	3.00	1.30	3.00	1.30	1.30	1.30	3.00	1.30	3.00	3.00
2期	39.4.2~40.4.1	2期	3.19	3.16	3.15	3.15	3.15	3.18	3.18	3.17	3.17	3.17	3.17
3期	33.4.2~34.4.1	3期	2.00	3.30	2.00	3.30	2.00	2.00	2.00	3.30	2.00	3.30	3.30
判定		判定	3.26	3.23	3.23	3.22	3.22	3.25	3.25	3.24	3.24	3.24	3.24

補欠入居者募集

市営住宅

市営住宅の補欠入居者を募集します。補欠入居者とは、希望する市営住宅が、四十六年度中に「あき家」になったら入居する人のことと、抽せんによる順序に従って入居していただくものです。

申込方法

市保険厚生課にある「市営住宅入居申込書」に給与所得証明書、または所得額証明書(市税務課発行)を添え、同課へ申し込んでください。

申込期間

二月十六日から二月二十七日

入居資格

住宅に困り、所得の低い人など(くわしくは保険厚生課へ)

▽住宅名・場所及び使用料

平塚住宅(太田町下町)

簡易耐火二階 月二、一〇〇円

木造平家 月一、五〇〇円

矢田住宅(蜂屋町矢田)

木造平家 月一、五〇〇円

相生住宅(古井町)

木造平家 月一、五〇〇円

上野住宅(上吉井)

木造平家 月一、五〇〇円

簡易耐火平家 月一、七〇〇円

牧野住宅(牧野)

簡易耐火平家 月三、二〇〇円

泰平一家

